広島記念病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用を行わせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は各臨床研究の連絡先までご連絡ください。

研究課題名	療養場所別褥瘡の有病率、有病者の特徴、部位・重症度およびケアと局所管理の全国調査
研究責任者 （所属科名）	須釜淳子（藤田医科大学保健衛生学部・教授/日本褥瘡学会・理事長）
本研究の目的・意義	日本褥瘡学会の実態調査委員会では、2006年より4回にわたり全国の病院、介護保険施設、在宅（訪問看護ステーション）を対象に褥瘡の実態を調査し、療養別の褥瘡有病率や有病者の特徴などを日本褥瘡学会誌等で報告してきました。報告された結果は、診療報酬の新設や改定の根拠になったり、各施設の褥瘡対策の医療の質を判断する基準となったりしました。 今回は、その後の褥瘡の実態を明らかにし、医療の質の向上に寄与するための基礎的なデータを得ることを目的に調査を行います。また、これまで調査対象に含まれていなかった300床未満の病院を対象施設に含めることで、より現実に近い本邦の病院における褥瘡医療の質を明らかにします。
研究予定期間	倫理委員会承認後～2030年3月31日
該当資料・データ	【対象となる方】 2025年10月1日から10月31日の間に褥瘡の治療・ケアを受けた方 【利用する情報】 疾患名、年齢、性別、日常生活自立度、要介護度、褥瘡発生原因、褥瘡部位、褥瘡の病変の状態、体圧分散寝具、栄養状態、局所治療法、患者の転帰、医療関連機器褥瘡の発生部位・重症度・発生要因・病変の状態

個人情報の取扱い	患者様の個人が識別できる情報すべてを削除して、調査登録サイトへの入力または調査用紙への記載により、日本褥瘡学会へ提供します。
共同研究機関	小倉第一病院、聖マリアンナ医科大学、東京大学、石川県立看護大学、新潟大学、千葉大学
本研究の資金源 （利益相反）	本実態調査は日本褥瘡学会からの調査費用で実施します
お問い合わせ先	施設調査担当　藤田医科大学 須釜淳子・藤田医科大学保健衛生学部 連絡先　junnko.sugama@fujita-hu.ac.jp 学会調査事務局 担当者　板垣貴志 (株)アクセライト 〒113-0033 東京都文京区本郷3-5-4 朝日中山ビル5F TEL:03-6801-8103 広島記念病院　医療安全管理室 担当者名　:西田英幸 TEL:082-292-1271
備考	